

第39回春期

ジュニア大使友情使節団

登録第5493524号および第5493525号

A パラオ共和国-南国の大自然体験・ホームステイ交流と平和学習

B フィンランド共和国-世界幸福度1位の国で学校交流とホームステイ

A パラオ共和国

旅行期間2027年3月25日(木)～3月31日(水)

7日間

B フィンランド共和国

旅行期間2027年3月29日(月)～4月4日(日)

7日間



パラオ国会議事堂イメージ



フィンランドイメージ



企画・監修:一般社団法人 国際フレンドシップ協会

後援:パラオ共和国教育省(A パラオ共和国)

協力:フィンランド航空(B フィンランド共和国)

旅行企画・実施: 株式会社ATI



海を越えて心と心を結ぶ旅

一般社団法人国際フレンドシップ協会（IFA）について

一般社団法人国際フレンドシップ協会(IFA)は、「国際間の相互理解と友好関係の増進およびその公益使命の達成に寄与すること」を目的とし、1969年に外務省所管の公益法人として設立され、2012年4月に内閣府所管となり様々な国際交流・支援事業を行っています。近年は、人材育成を目的とした国際理解・交流のための青少年海外派遣事業を展開する一方、外務省事業他による海外の青少年グループや教育関係者等を受け入れ、ホームステイ、学校訪問、各世代との交流などを通して幅広い日本理解と民間レベルの交流を推し進めています。

ジュニア大使友情使節団の特色

- 1 日本国大使館を表敬訪問します。(予定)
- 2 ホームステイは、本使節団の趣旨を良く理解した家庭なので、初めての海外渡航でも安心して参加できます。
- 3 地元の学校を訪問し、生徒たちと交流します。
- 4 「平和学習」や「環境学習」を行います。
- 5 日本とは異なる文化の中で国際性を養います。
- 6 IFA講師・職員で海外経験豊富な団長が引率します。英語に自信のない人でも安心して国際交流ができます。



ホストファミリーとの対面イメージ

団組織の目的とお誘いのことば

私たちの生活は、経済や通信技術の発展にともない、豊かな「品」や「情報」にあふれ、便利で快適になってきました。しかし、世界では今なお戦争やテロの脅威が絶えません。これからの社会は、こうした時代に生まれ育った皆さんが主役となり、外国の人々とともに平和で安全な世界を築いていかなければなりません。若く感受性の豊かな皆さんが、外国語を学び、さまざまな人々と交流し、異なった文化に接することにより相互理解を深める一方、日本人として誇りと自信をもち、世界の人々から信頼される立派な人に育ってほしいと願っています。こうした考えのもと、「ジュニア大使友情使節団」を組織し、今年で39回目を迎えました。

これまでに3,813名の青少年たちが「ジュニア大使友情使節団」に参加し、訪問先国政府および関係諸機関のご支援のもと、ホームステイや地元の青少年との交流、各地の施設見学などを通して、互いに理解し合うことの難しさや素晴らしさを体験してきました。私たちは、一人ひとりの心に芽生えた国際感覚の種や、国境を越えて育まれた友情が、参加者自身の成長を助け、この国際社会に小さくても確実に役立つものになると信じています。この春も、パラオ共和国教育省やフィンランド関係諸機関のご支援のもと、本使節団を実施することとしました。一人でも多くの皆さんが参加し、自分自身の可能性に挑戦してほしいと願っています。

日本大使館表敬訪問



日本国大使館表敬訪問イメージ

日本文化紹介



文化紹介イメージ

地元の学校での交流



学校での交流イメージ

体験談 1

パラオ派遣の中でいちばん心に残ったのは、ペリリュー島である。エメラルド色の海をイルカや亀が悠々と泳ぐ姿や満点の星空を見て自然の美しさを実感した一方で、島内には先の大戦時の悲惨な爪痕が80年経った今でも随所に見られ、心が痛んだ。苔や草が生えた状態の戦車は、まるで映画「天空の城ラピュタ」の失われた文明のようだった。豊かな自然と歴史の融合した情景に胸が詰まった。交流活動では書道を担当した。学校で作品を見せると想像していた以上に盛り上がりとても嬉しかった。現地の子供たちの名前を書道で書いてあげると大好評で、書道の人気の高さを感じると共に日本の文化に興味を持ってくれたことに感謝した。今回の派遣を通じ、歴史の重みとパラオの人たちの寛容さを感じた。国境を越えて絆を深めることが出来たのは何事にも代えがたい経験になった。今回の派遣を糧に、今後も様々なことにチャレンジしたい。

(2026年3月パラオ班参加・高校1年生)

体験談 2

このフィンランド研修で一番楽しかった時間は、ホストファミリーと過ごした時間です。私もホストファミリーも英語が母国語ではなかったため、手探りで会話をしました。特に、8歳と10歳のホストシスターとホストブラザーは英語を習い始めたばかりで、共通言語がない状態でした。それでも一緒にボードゲームをしたり、犬のお散歩に行ったり、お箸の使い方を教えたりする中で共に過ごす時間が長くなるにつれて、言語がなくても仲良くなることができました。フィンランドでは毎週金曜日に、「キャンディーデー」という習慣があります。子供達はその日にお店で飴をもらえたり、週に1度たくさんお菓子を買ってもらえたりしました。金曜日には家族でスーパーマーケットに行き、たくさんのお菓子を買って、夜遅くまで話したり遊んだり、テレビを見たりして過ごした時間は、私にとってかけがえのない思い出になりました。

(2026年3月フィンランド班参加・高校1年生)

A パラオ共和国 日程表

日次	日付(曜)	都市名	時間	交通	内容	宿泊(食事)
1	2027年 3/25 (木)	東京・成田 東京・成田 グアム グアム	9:30 14:40 17:00 21:45 23:40	ホテルバス UA197 UA157	成田市内ホテル集合、結団式 事前研修(国際マナーとエチケット、渡航安全対策、英語ワンポイントレッスン他) 成田ホテル発、空港へ ユナイテッド航空197便にてグアムへ グアム着、乗り継ぎ(アメリカ合衆国入国審査および出国審査) ユナイテッド航空157便にてパラオの最大都市コロールへ	機内泊 (XL機)
2	3/26 (金)	コロール	00:50 午前 午後	専用車	コロール空港着後、ホテルへ ホテルにて朝食 小・中学校訪問・交流 (授業見学、日本文化紹介、生徒との交流ほか) 在パラオ日本国大使館表敬訪問(予定)	ホテル泊 (BLD)
3	3/27 (土)	コロール	終日	—	ホテルにて、ホストファミリーとの出会い、日本文化紹介 ホストファミリーと自由行動	ホームステイ泊 (BLD)
4	3/28 (日)	コロール	終日	—	ホストファミリーと自由行動	ホームステイ泊 (BLD)
5	3/29 (月)	コロール ペリリュウ島 カープ島	午前 午後	専用ポート	ホストファミリーと集合場所へ ペリリュウ島へ出発、見学、平和学習 昼食後カープ島に移動 海のアクティビティ カープ島にて自然散策(マネーストーン) 自炊、満天の星空観察(天候による)	バンガロー泊 (BLD)
6	3/30 (火)	カープ島 コロール マルキョク コロール	午前 午後	専用ポート 専用車	朝食後、コロールへ 首都マルキョクへ出発 国会議事堂、議会会場見学 上院議員表敬訪問、大統領執務室見学 高校または中学校訪問、交流 日本パラオ友好の橋視察 ホストファミリーとのお別れ会 空港へ移動、休息	機内泊 (BLD)
7	3/31 (水)	コロール グアム グアム 東京・成田	3:15 6:15 12:10 15:10 16:30	UA192 UA196	ユナイテッド航空192便にてグアムへ グアム着、乗り継ぎ(アメリカ合衆国入国審査および出国審査) ユナイテッド航空196便にて成田へ 成田空港着 空港にて解団式 解散	(X機X)

■上記スケジュールは、2026年10月現在のものです。航空会社、現地事情などにより予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。

■UA=ユナイテッド航空

■食事表示について:B…朝食、L…昼食、D…夕食、機…機内食、X…手配なし

珊瑚礁に囲まれた島々からなるミクロネシアの小さな国、パラオ。知られざる魅力に溢れる楽園。

パラオ共和国は太平洋上のミクロネシア地域の島々からなる国です。総面積は日本の屋久島とほぼ同じで、人口約1万8千人。首都はマルキョク。公用語はパラオ語と英語です。日本との時差はありません。2012年には珊瑚礁が隆起してできた島々「ロックアイランド」が世界遺産に登録されました。パラオは19世紀後半から1994年まで、スペインからドイツ、日本、米国と、長い間外国の統治下にありましたが、1994年10月に米国から独立しました。

日系の大統領が就任したり、日本の支援により橋や道路が作られたりと、世界で最も親日的な国の一つです。2015年4月には天皇皇后両陛下がご訪問されました。



コロール
宿泊ホテル

パラオホテル

パラオ最大のショッピングモールWCTCの正面に位置し、コロール市内中心の便利な立地が魅力。パラオ国際空港からも車でわずか15分。海をモチーフにしたロビーでは無料Wi-Fiも利用可能。



外観



客室

カープ島
宿泊
コテージ

カープアイランドリゾートダイブハウス

カープアイランドリゾートはエコ意識の顧客のための伝統的なデザインで構築されたコテージで、理想的な隠れ家です。すべてのコテージからは、海の景色が見えます。



外観



部屋一例

A パラオ共和国 ご案内

募集要項

旅行代金 **598,000円**

【募集対象】小学4年生以上20歳

【募集人員】10～15名

【最少催行人員】10名

【添乗員】同行しません。現地係員がお世話いたします。

※但し、一般社団法人国際フレンドシップ協会講師・職員が団長として同行します。

【利用航空会社】ユナイテッド航空

【滞在先】パラオホテル、カープアイランドリゾートダイブハウスまたは同等クラス

【食事】朝食5回・昼食6回・夕食5回(機内食は含まず)

【募集締切】2026年11月4日(水)

注意のご案内

必ずお読みください。

●旅行代金は2または3名1室利用時の1名様分の代金となります。●旅行代金の他に、成田空港施設使用料(3,160円)、海外空港税(約21,000円)、国際観光旅客税(3,000円)、燃油特別付加運賃(約67,500円)を株式会社ATIにて別途代行受領させていただきます。※2026年10月現在※空港諸税の新設及び税額の変更が生じた場合は徴収額が変更となり、追加徴収となる場合がございます。予めご了承ください。空港諸税は、実際の請求額は残金お振込みのご案内で確定となります。●パラオへ渡航される日本国籍のお客様は、入国時6ヶ月以上の有効期限を有するパスポートと併せてESTAまたはグアム・北マリアナ諸島連邦電子渡航認証「Guam-CNMI ETA」のいずれかと、税関申告書(電子税関申告書「EDF」)が必要になります。パスポートの残存有効期限の不足および査証(ビザ)の不備等には十分ご注意ください。お客様自身でご確認されない場合は、当社としては責任を負いかねます。ご了承ください。●日本国内集合場所までの交通手段はお客様ご自身の負担となります。●空港・ホテルでのボーダーサービスは付いておりません。お荷物はお客様ご自身で運んで頂きます。●現地事情によりツアー内容、食事内容等を変更してご案内する場合がございます。●航空機の座席はエコノミークラスを使用します。航空機内における事前の座席指定はお受けできません。航空会社の事情によりグループの場合でも隣席とならない場合がございます。●日程表記載以外の便の利用や時間が増える場合があります。必ず最終日程表で確定便・時刻をご確認ください。●当日の天候により欠航する場合もございます。運送機関の欠航・運休により延泊されたり他の交通機関を利用された費用につきましてはお客様のご負担となります。予めご了承ください。

出発までの流れ

下記のようにお願いします。



参加申込方法:

右記QRコードより【参加申込及びパスポートコピー提出フォーム】にご入力の上、お申込み及びパスポートコピーをご提出ください。

参加申込及び
パスポートコピー
提出フォーム



募集締切:2026年11月4日(水)

申込受付:

株式会社ATIにて申込を受領しましたら、自動返信メールが登録アドレスに配信されます。その後、締切日以降又は催行決定後に担当者よりご連絡を致します。締め切り前に定員に達する場合がございます。定員を超える場合は、ご希望に添えない場合がございます。予めご了承ください。国内線手配等のご希望がございましたら、お申込の際にお知らせください。

申込金:

申込金50,000円(旅行代金の内金)を、下記お振込先までご入金ください。

申込書と申込金の両方を確認した時点で旅行契約成立となります。申込金は旅行代金の一部となります。

また、残金の納入は2027年2月19日(金)までとなります。残金の詳細は別途送付される残金のお振込のご案内を参照ください。

ジュニア大使友情使節団 パラオ班支払い口座
三井住友銀行 ひなぎく支店(当座) 2854053
口座名「カ」エイティーアイ

*振込人氏名は、ご参加者様名でお願いいたします。
*振込手数料はお客様のご負担にてお願いいたします。
*銀行振込み控えを領収書とさせていただきます。

免責事項:

当社は、参加者が次に例示するような事由により被られた損害または旅行日程の変更もしくは旅行の中止については責任を負いません。ただし、当社または当社の手配代行者の故意または過失が証明されたときはこの限りではありません。

天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関の事故もしくは火災、日本または外国官公署の命令、外国の出入国規制、伝染病による隔離、食中毒、盗難、運送機関の遅延・不通・スケジュール変更

この旅行実施につきましては、下記担当旅行会社の旅行条件書ならびに旅行業約款(募集型企画旅行)に基づいて行われます。ご不明な点がございましたら、下記総合旅行業務取扱管理者までお問い合わせください。お客様の状況によっては、当初の手配内容に含まれていない特別な配慮・措置が必要となる可能性のある方(例:心身に障害のある方、生死に関わる持病や障害をお持ちの方等)はご相談させていただきますので、お申し出ください。

募集説明会のご案内

日時:2026年10月28日(水) 18:30~19:30

場所:オンライン

申込方法:右記のQRコードよりお申込みください

追ってご参加のURLをお知らせ致します

募集説明会
申込フォーム



企画監修 <プログラム内容に関するお問合せ>

一般社団法人 国際フレンドシップ協会(IFA)

担当: 小山・中山・及川

TEL:03-3582-3021 FAX:03-3582-3010

業務時間平日09:30~17:30 土日祝休

✉ junior-ambassadors@ifa-japan.org

旅行企画・実施 <ツアーに関するお問合せ・お申込み>

株式会社ATI 教育旅行部

観光庁長官登録旅行業第141号・一般社団法人日本旅行業協会(JATA)正会員・国際航空運送協会(IATA)公認
新しい消費者保護制度JATAボンド保証協会に加入

TEL:03-5829-6396 FAX:03-5829-6397

営業時間:月~金 9:00~18:00 土日祝休み 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-4-1 神田岩本町ビル8階

✉ atiseminar@ati-jp.com

総合旅行業務取扱管理者:五十嵐雅之

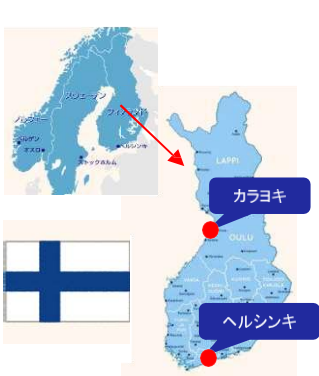
担当:田頭・岩崎



B フィンランド共和国 日程表

日次	日付(曜)	都市名	時間	交通	内容	宿泊(食事)
1	2027年 3/29 (月)	東京・成田 東京・成田	13:50 23:05	 ホテルバス AY74	成田市内ホテル集合、結団式 事前研修(国際マナーとエチケット、渡航安全対策、英語ワンポイントレッスン他) 夕食(テーブルマナー) ホテル発、空港へ フィンランド航空74便にてフィンランドの首都ヘルシンキへ	 機内泊 (XXD)
2	3/30 (火)	ヘルシンキ	05:55 午前 午後	専用車 徒歩 徒歩	到着後、ホテルへ移動 ホテルにて朝食 市内見学(ヘルシンキ大聖堂、中央図書館オーディ、マーケット広場 等) 在フィンランド日本国大使館訪問(予定) ホテルまたはレストランで夕食	ヘルシンキ ホテル泊 (BLD)
3	3/31 (水)	ヘルシンキ ヘルシンキ オウル オウル カラヨキ	 09:10 10:10 11:30 13:30 午後	専用車 AY435 専用車	空港へ移動 空港内にて朝食 フィンランド航空435便にてオウルへ 到着後、空港内にて昼食・休憩 専用車にてカラヨキへ 現地校着、交流 ホストファミリーとの出会い	カラヨキ ホームステイ泊 (BLD)
4	4/1 (木)	カラヨキ	終日		学校訪問・交流 (日本文化紹介・生徒との交流 他) ホストファミリー宅へ	カラヨキ ホームステイ泊 (BLD)
5	4/2 (金)	カラヨキ	終日		学校訪問・交流 (生徒との交流 他) ホストファミリー宅へ	カラヨキ ホームステイ泊 (BLD)
6	4/3 (土)	カラヨキ オウル オウル ヘルシンキ ヘルシンキ	午前 昼 14:15 15:15 17:45	専用車 AY438 AY73	朝食後にホストファミリーと集合場所へ、ホストファミリーとお別れ 専用車にてオウルへ 到着後、昼食・休憩 フィンランド航空438便にてヘルシンキへ 到着後、乗り継ぎ フィンランド航空73便にて東京・成田空港へ	 機内泊 (BL機)
7	4/4 (日)	東京・成田	13:05		成田空港着 空港にて解団式 終了後、解散	 (機XX)

■上記スケジュールは、2026年10月現在のものです。航空会社、現地事情などにより予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。
■AY=フィンランド航空
■食事表示について:B…朝食、L…昼食、D…夕食、機…機内食、X…手配なし





【カラヨキ (Kalajoki)】
バルト海沿いのリゾートタウン
フィンランド随一の美しい砂の遠浅なビーチ
“ヒエッカサルカット (Hiekkasärkät)”で
知られる町。島根県出雲市と姉妹都市で長年
交流があり、親日的な町としても有名。
のどかな田園風景と海辺のリゾートが調和し
た自然と人のやさしさに包まれる町。



【ヘルシンキ (Helsinki)】
自然と近代的文化が共存”バルト海の乙女”
市内のシンボル白亜のヘルシンキ大聖堂や斬
新なデザインが話題の中央図書館”オーディ
(Oodi)”など観光名所は市内中心部で徒歩圏内
に纏まっており、安心して楽しめる親しみや
すい町。自然と都市が調和し、美しさを感じ
られる、フィンランドの首都で玄関口。

【正式名称】フィンランド共和国
(Republic of Finland)
【首都】ヘルシンキ
【人口/民族】約556万人(IMF2023年)
フィン人、スウェーデン人系フィンランド人、
サーミ人など
母国語別：フィンランド語84.9%
(Statistics Finland2024年)
【公用語】フィンランド語、スウェーデン語

【フィンランドのお勧めポイント】
○世界幸福度ランキング8年連続1位(2025年度)
○”森と湖の国”(約70%森林、約10%湖)
○フレンドリーな国民性
○英語が広く通じる環境
○世界トップレベルの教育制度、福祉体制

フィンランド航空からの招待状 フィンランド航空 日本支社長 倉田博樹



国際フレンドシップ協会様がフィンランドにジュニア大使友情使節団を派遣されることを大変嬉しく思います。
サステナビリティや教育分野で注目されるフィンランドの中でも、先進的な町の一つであるカラヨキを訪れる旅は、
未来を担う若者にとってかけがえのない学びの機会となるでしょう。
フィンエアは成田に加え、羽田・大阪・名古屋にも就航しており、カラヨキの最寄りで同じく先進都市であるオウル
をはじめ、首都ヘルシンキからフィンランド各地へのネットワークも充実しています。
今回の派遣が皆様にとって有意義で素晴らしい経験となり、フィンランドでの経験が一生の宝となること、またフィン
ランドの教育旅行全体の発展にもつながっていくことを心より祈念しています。

B フィンランド共和国 ご案内

募集要項

旅行代金 **684,000円**

【募集対象】小学5年生以上高校2年生

【募集人員】10～15名

【最少催行人員】10名

【添乗員】同行しません。現地係員がお世話いたします。

※但し、一般社団法人国際フレンドシップ協会講師・職員が団長として同行します。

【利用航空会社】フィンランド航空

【滞在先】Hotel Arthurまたは同等クラス

【食事】朝食5回・昼食5回・夕食5回（機内食は含まず）

【募集締切】2026年12月11日(金)

注意とご案内

必ずお読みください。

●旅行代金は2または3名1室利用時の1名様分の代金となります。●旅行代金の他に、成田空港施設使用料(3,160円)、海外空港税(約23,000円)、国際観光旅客税(3,000円)、燃油特別付加運賃(約140,360円)と国際航空保険料(約1,000円)を株式会社ATIにて別途代行受領させていただきます。※2026年10月現在※空港諸税の新設及び税額の変更が生じた場合は徴収額が変更となり、追加徴収となる場合がございます。予めご了承ください。空港諸税は、実際の請求額は、残金お振込みのご案内で確定となります。●フィンランドへ渡航される日本国籍のお客様は、入国時3ヶ月以上の有効期限を有するパスポートが必要となります。パスポートの残存有効期限の不足、および査証(ビザ)の不備等には十分ご注意ください。お客様ご自身でご確認されない場合は、当社としては責任を負いかねます。予めご了承ください。●日本国内集合場所までの交通手段はお客様ご自身の負担となります。●空港・ホテルでのポーターサービスは付いておりません。お荷物はお客様ご自身で運んで頂きます。●現地事情によりツアー内容、食事内容等を変更してご案内する場合がございます。●航空機の座席はエコノミークラスを使用します。航空機内における事前の座席指定はお受けできません。航空会社の事情によりグループの場合でも隣席とならない場合がございます。●日程表記載以外の便の利用や時間変更になる場合があります。必ず最終日程表で確定便時刻をご確認ください。●当日の天候により、欠航する場合もございます。運送機関の欠航・運休により、延泊されたり他の交通機関を利用された費用につきましてはお客様のご負担となります。予めご了承ください。

出発までの流れ

下記のようにお願いします。

12/11(金)
募集締切

12/18(金)まで
申込金納入

参加決定の
連絡

2月上旬
ホームステイ等書類の提出

2/19(金)まで
残金のお支払い

3月中旬
最終のご案内

3/29日(月)
ご集合

参加申込方法:

右記QRコードより【参加申込及びパスポートコピー提出フォーム】にご入力の上、お申込み及びパスポートコピーをご提出ください。

募集締切:2026年12月11日(金)

申込受付:

株式会社ATIにて申込を受領しましたら、自動返信メールが登録アドレスに配信されます。その後、締切日以降又は催行決定後に担当者よりご連絡を致します。締め切り前に定員に達する場合がございます。定員を超える場合は、ご希望に添えない場合がございます。予めご了承ください。国内線手配等のご希望がございましたら、お申込の際にお知らせください。

申込金:

申込金50,000円(旅行代金の内金)を、下記お振込先までご入金ください。

申込書と申込金の両方を確認した時点で旅行契約成立となります。申込金は旅行代金の一部となります。

また、残金の納入は2027年2月19日(金)までとなります。残金の詳細は別途送付される残金のお振込のご案内を参照ください。

ジュニア大使友情使節団フィンランド班
三井住友銀行 ひなぎく支店 (当座) 2854121
口座名「カ」エイティーアイ

*振込人氏名は、ご参加児童・生徒名でお願いいたします。
*振込手数料はお客様のご負担にてお願いいたします。
*銀行振込み控えを領収書とさせていただきます。

免責事項:

当社は、参加者が次に例示するような事由により被られた損害または旅行日程の変更もしくは旅行の中止については責任を負いません。ただし、当社または当社の手配代行者の故意または過失が証明されたときはこの限りではありません。

天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関の事故もしくは火災、日本または外国官公署の命令、外国の出入国規制、伝染病による隔離、食中毒、盗難、運送機関の遅延・不通・スケジュール変更

この旅行実施につきましては、下記担当旅行会社の旅行条件書ならびに旅行業約款(募集型企画旅行)に基づいて行われます。ご不明な点がございましたら、下記総合旅行業務取扱管理者までお問い合わせください。お客様の状況によっては、当初の手配内容に含まれていない特別な配慮・措置が必要となる可能性のある方(例:心身に障害のある方、生死に関わる持病や障害をお持ちの方等)はご相談させていただきますので、お申し出ください。

募集説明会のご案内

日時:2026年11月25日(水) 18:30~19:30

場所:オンライン

申込方法:右記のQRコードよりお申込みください

追ってご参加のURLをお知らせ致します

募集説明会
申込フォーム



企画監修 <プログラム内容に関するお問合せ>

一般社団法人 国際フレンドシップ協会(IFA)

担当: 小山・中山・及川

TEL:03-3582-3021 FAX:03-3582-3010

業務時間平日09:30~17:30 土日祝休

✉ junior-ambassadors@ifa-japan.org

旅行企画・実施 <ツアーに関するお問合せ・お申込み>

株式会社ATI 教育旅行部

観光庁長官登録旅行業第141号・一般社団法人日本旅行業協会(JATA)正会員・国際航空運送協会(IATA)公認
新しい消費者保護制度JATAボンド保証協会に加入

TEL:03-5829-6396 FAX:03-5829-6397

営業時間:月~金 9:00~18:00 土日祝休み 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-4-1 神田岩本町ビル8階

✉ atiseminar@ati-jp.com

総合旅行業務取扱管理者:五十嵐雅之

担当:田頭・岩崎



共通ご案内

■海外危険情報、現地の治安・病気について

渡航先(国、または地域)によっては、外務省により危険情報などの安全関連の海外渡航関連情報が出されている場合があります。お申込みの際にご確認下さい。海外渡航関連情報は、外務省海外安全相談センターなどでもご確認頂けます。
外務省 TEL:03-3580-3311 [海外安全ホームページ] <http://www.anzen.mofa.go.jp/> [厚生労働省検疫所] <http://www.forth.go.jp/>

ご旅行条件(要約)

■**募集型企画旅行契約**:この旅行は㈱ATI(以下「当社」といいます。)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます。)を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終旅行日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

■**条件**:18歳未満の方のご参加は、父母または親権者の同意書が必要です。参加にあたって特別の条件を定めた旅行については、条件に合致しない場合、ご参加をお断りする場合がございます。

■**旅行のお申込み及び契約成立時期**:当社にて当社所定の申込書に所定の事項を記入し、申込金5万円を添えてお申込みください。申込金は、旅行代金お支払いの際差し引かせていただきます。電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段でお申込みの場合、当社が予約の承諾の旨を通知した翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金の支払いをしていただきます。旅行契約は当社が契約の締結を承諾し、申込金を受領した時に成立いたします。

■**旅行代金のお支払い**:旅行代金は旅行開始日の前日から起算して30日目にあたる日より前にお支払いください。

■**取消料**:旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、下記の金額を取消料として申し受けます。

契約解除の日	取消料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降～3日目にあたる日まで	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日～当日	旅行代金の50%
旅行開始後(※)又は無連絡不参加	旅行代金の100%

※旅行開始後とは乗客のみが入場できる飛行場構内手荷物検査等の完了時

■**旅行代金に含まれるもの**: (いずれも旅行日程に明示されたものに限る/これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。)
●航空、船舶、鉄道など運送機関の運賃・料金(特に記載がない限りエコノミークラスを基準とします)
●団体行動中のチップ●送迎バスなどの料金
●観光の料金(バス料金・ガイド料金・入場料)●宿泊(ホテル及び、和館)費用及び税・サービス料金(1部屋に2または3名様ずつの宿泊を基準とします)
●日程に明示されている食事の料金及び税・サービス料金●航空機による手荷物の運搬料金(航空会社の手荷物有料化に伴い一部含まれない場合があります)
●現地での手荷物の運搬料金(一部含まれないコースがあります。また、一部の空港・ホテルではお客様ご自身で運搬していただく場合があります)

■**旅行代金に含まれないもの**: 前項の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。
●各航空会社により設定される手荷物運搬料金及び有料の機内食や飲み物代金等●超過手荷物料金●クリーニング代、電話代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心づけ、その他の追加飲食など個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金●渡航手続き関係諸費用●日本国内の空港施設使用料等●日本国内における自宅から各コース発着空港集合・解散地点までの交通費・宿泊費●旅行日程中の空港税等(但し、空港税などを含んでいることを明示したコースを除きます)●燃油サーチャージ

■**特別補償**: 当社は当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規定に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故によりその身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、予め当社約款特別補償規定に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

■**旅行条件・旅行代金の基準**: この旅行条件は2026年10月1日を基準としています。又、この旅行代金は2026年10月1日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、又は、2026年10月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

■**その他**: ●当社所定の申込書にお客様のローマ字氏名をご記入される際には、ご旅行に使用されるパスポートに記載されている通りにご記入ください。お客様の氏名が誤って記入された場合は、航空券の発行替え、関係する機関への氏名訂正などが必要になります。この場合、当社はお客様の交代の場合、お客様の交代手数料をいただきます。尚、運送・宿泊機関の事情により、氏名の訂正が認められず、旅行契約を解除いただく場合もあります。この場合には当社所定の取消料をいただきます。●航空運送約款又は航空会社の定めにより日程上実際に利用できない複数の予約(重複予約)をお持ちの場合、航空会社で予約が取り消されても責任を負いません。

●旅券(パスポート)について: 各ツアーのご案内に日本国籍の方のパスポート必要残存期間についてご案内しております。その期間を満たしている旅券が必要です。これは2026年10月1日現在の情報となり予告なく変更になる場合がありますので、最新情報をご確認ください。また、航空便の乗継ルートによっては、ほかの国の必要旅券残存期間を要求される場合があります。必要残存期間以上の余裕のある旅券をご用意いただくことをおすすめします。国籍により必要残存期間や条件などが違いますので、ご注意ください。

●ビザ(査証)について: 日本国籍の方は当パンフレットでご案内の旅行先では90日以内の観光の場合、査証は不要です。2026年10月1日現在の情報となり予告なく変更になる場合がありますので、最新情報をご確認ください。外国籍の方で、ビザ(査証)が必要な場合、最終的にビザ取得が出来なかった場合でも、規定の取消料がかかりますのでご注意ください。

■親権者の渡航同意書

渡航国により、未成年者のみの渡航の際、親権者2名の渡航同意署名が必要となる場合がございます。弊社ではトラブルを防ぐため、親権者2名のご署名を頂けない場合は、渡航国により戸籍謄本の英文訳(※費用が別途かかります)をご準備頂く様お願いしております。

■最少催行人員未達による催行中止のご案内について

お申込みコースの旅行が催行されない場合は、出発の60日前までにご連絡いたします。

■航空機・バス・観光・お食事について

●航空機の移動について

各日程表内に記載の航空機発着時間および便名は2026年10月1日を基準としています。あらかじめ便名が指定されている場合も航空会社のスケジュール変更等に伴い、便名が変更される場合があります。また、発着時刻は目安です。確定発着時間及び便名は旅行出発前にお渡しする最終旅行日程表にてご確認ください。

●運送機関の遅延・不通・スケジュール変更・経路変更など、また、これらによって生じる旅行日程の変更・目的地滞在時間の短縮及び観光箇所の変更、削除などが生じる場合もあります。このような場合責任は負いかねますが、当初日程に従った旅行サービスが受けられるよう手配努力いたします。

●パンフレット記載の航空会社は全ての路線が全席禁煙となります。

●機内食は食事回数に含まれません。

●国内航空便及び前泊ホテルをご希望の方はお問い合わせください。

■スケジュールについて

宿泊ホテル、および利用航空便などのスケジュール内容についてはご出発の2週間前～7日前(遅くても前日まで)にお渡しする最終旅行日程表にてご確認ください。

■燃油特別付加運賃(燃油サーチャージ)

各航空会社では昨今の世界的な航空燃油価格の高騰をうけ、「燃油特別付加運賃・料金(以下、燃油サーチャージ)」を設定し、国土交通省に申請・許可されました。それに伴い、旅行代金とは別途お客様にお支払頂くことになりました。尚、今後、燃油サーチャージは変動する場合がございます。残金請求時に旅行代金とともにご請求させていただきますので、予めご了承ください。

■空港税等について

●渡航先の国々(または地域)によっては、その国の法律などにより渡航者個人に対して空港税などの支払いが義務付けられています。

●旅行代金には、空港税は含まれておりません。空港税などのうち、航空券発券時に徴収することを義務付けられているもの、また日本の各空港施設使用料は旅行代金と合わせて日本円でお支払いください。税額などの詳細は2026年10月1日現在の税額を各コース毎に明記してあります。

●複数の国や都市を訪問する旅程では、空港税等はその都度必要となります。また、同じ旅程であっても使用する航空機便の経由する空港や国や都市のめぐり方によって合計金額が異なることがあります。

●空港税等の新設又は税額が変更された場合、徴収額が変更になる場合があります。

■海外旅行保険加入のご案内

●海外での万一の事故や病気の場合、多額の費用がかかる場合があります。お客様ご自身で十分な海外旅行保険(疾病、傷害、賠償など)に加入されることをおすすめします。

■**個人情報の取り扱いについて** 当社はお申込書にご記入頂いたお客様の個人情報について、お客様とのご連絡、ご旅行におけるサービスのための手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

■その他

●時間帯の目安: 航空機、バス等の移動の発着時刻をもとにした目安です。

4時	6時	8時	12時	16時	18時	23時 4時

ご案内とご注意

- 旅券(パスポート)をお持ちでない方や期限切れの方は旅券の新規取得が必要となります。
- 訪問する国により、乗継時等における旅券の必要残存期間が異なります。お持ちの旅券が今回の旅券に有効かどうかのご確認、旅券・査証(ビザ)の取得はお客様ご自身でお願いいたします。尚、旅券発給申請、査証の申請書類作成などについては、別途、渡航手続き代行契約を締結していただく上でお取扱いております(要代行料金)